

学ぶとは、考えるとは。

Handai-Asahi 中之島塾

朝日カルチャーセンターとの共同講座。入会金は不要です。大阪大学の第4キャンパス、大阪大学中之島センターで開講します。知識を吸収しながら問題を発見し考察する力も養います。

- 会場／大阪大学中之島センター（大阪市北区中之島4-3-53）
- 定員／各講座によります。随時受付中ですのでお問い合わせください。
- 申込先・問合せ／朝日カルチャーセンター
TEL.06-6222-5224
- 主催／大阪大学 21世紀懐徳堂、朝日カルチャーセンター

●大阪弁ぼちぼち講座 —「知らんけど」の秘密

金水 敏（大阪大学大学院文学研究科教授）
1月25日（土）10:30～12:00
受講料 1,650円

大阪人・関西人の話し方には、単に大阪弁・関西弁を話すという以上に、独特の話し方の特徴というべきものがあります。例えば、オノマトペの多用、「ぼけ」「つっこみ」の応酬、「落ち」への強い執着、よく知らないことでも喋ってしまい、とりえず「知らんけど」と言い添える癖など。日本国内の他地域と比較しても、きわめて特異といえるこのような言語文化や、そこに通底する大阪人・関西人のコミュニケーション哲学は、いったいどのように形成されたのでしょうか。

●老年行動学からみた認知症

佐藤眞一（大阪大学大学院人間科学研究科教授）
2月1日（土）10:30～12:00
受講料 1,650円

認知症は多くの中高齢の人々が恐れている病気ですが、周囲のことが何もわからなくなる、家族や周囲の人たちに迷惑をかけるなど、漠然としたイメージが先行しています。認知症の人の不可解な行動には理由があります。その理由を知ることで介護は楽になりますし、認知症のご本人も幸せに暮らすことができます。今回の講座では、私たちの研究を紹介しながら、認知症の人の不可解な行動の背後にある心の世界について考えます。

●うつの人を支える人のために ～どうかあなたが追い詰められてしま いせんように

根岸和政（大阪大学大学院工学研究科講師）
2月15日（土）10:30～12:00
受講料 1,650円

うつに苦しむ方への支援・援助の方法は、ある程度確立しているように思います。しかし、うつの人を支えることは、とても労力を必要とします。支え手となる私たちが疲弊してしまい共倒れになってしまったら、元も子もなくなってしまいます。うつを人の支え手として大切なことは何か。それは、支え手となる私たち自身の心の健康なのです。本講座では、私たちの心の健康維持・増進についてご紹介させていただきます。

●日本人の肥満・メタボ研究と医療、 30年

下村伊一郎（大阪大学大学院医学系研究科教授）
3月5日（木）13:00～14:30
受講料 1,650円

私は、30年にわたって肥満・メタボに関わる仕事をしてきました。内臓脂肪型肥満・皮下脂肪型肥満、メタボリックシンドローム、アディポサイトカイン概念（全身の中で脂肪がたくさんホルモンを作る）、また長寿ホルモンと呼ばれるようになったアディポネクチンの発見・医療展開など、先輩・同僚・後輩たちと多くの仕事に携わらせていただきました。この講座では、それらの軌跡と現状の理解、そして未来への展望を考えたいと思います。

●豊臣秀吉と天皇

野村 玄（大阪大学大学院文学研究科准教授）
3月14日（土）10:30～12:00
受講料 1,650円

周知のように豊臣秀吉は関白として諸大名を服属させました。なぜ秀吉が將軍職ではなく関白職を選択したのかについては諸説ありますが、秀吉による関白職の選択は、同時に秀吉が天皇への接近を選択したことをも意味します。なぜ秀吉は天皇に近づいたのでしょうか。尊崇や政治的利用などといった形式的説明では理解できない側面が多くあります。天皇とは何かという問題について、豊臣期を中心に考えられたらと思います。



WEBからも申し込みます。
Handai-Asahi 中之島塾 検索

気軽に教養を身につけたい。

大阪大学 21世紀懐徳堂 i-spot 講座

大阪市と大阪大学が共同で市民のみなさまに提供する、アットホームな雰囲気の人材育成講座。大阪大学の様々な分野の専門知識を生かして、市民の方との知的交流を促進し、地域社会の活性化につなげます。

受講料
無料

- 会場／淀屋橋 odona 2階アイ・スポット（地下鉄御堂筋線淀屋橋駅 10番）
- 定員／各回 30名（1次申込：抽選制、2次申込：申込先着順） 出口直結
- 申込先／アイ・スポット i-spot@voice.ocn.ne.jp
- TEL&FAX.06-4866-6803 講座名、受講者本人のお名前、年齢、電話番号を、電話・メール・FAX のいずれかの方法にてお知らせください。電話受付は月～金 11:00～21:00、土日祝 13:00～17:00。
- 主催／大阪大学 21世紀懐徳堂、大阪都市計画局

申込方法が先着順から抽選制に変更になりました。

●子育てしやすい住環境を考える

伊丹絵美子（大阪大学大学院工学研究科助教）
1月29日（水）19:00～20:30

あなたは、どのような住環境の中で子育てをしたいですか。生活の便利さ、通勤のしやすさ、公園・緑の多さ、教育環境、実家からの距離など、子育て世帯が住環境に望むことは様々です。また、子育ての安心には人とのつながりも重要だと言われていますが、住環境は人とのつながりにも貢献できるのでしょうか。この講座では、子育て世帯の住環境選定やママ友ネットワーク形成等に関する研究成果を交えて、子育てしやすい住環境について考えたいと思います。

■1次申込受付期間：1月6日（月）～1月20日（月）

●私たち消費者、テクノロジーにどう向き合う？

勝又壮太郎（大阪大学大学院経済学研究科准教授）
2月6日（木）19:00～20:30

私たちの生活はテクノロジーによって目まぐるしく変わっています。スマートフォンの普及によって生活は便利になりました。また、キャッシュレス化が推進され、多くの新しい電子マネーが登場しています。あまりにも変わりすぎて不安な面もあるかもしれませんが、未来はどうなっていくのでしょうか。本講座では、企業経営・マーケティングの研究者の視点から、消費者である私たちの生活のこれからを考えていきます。

■1次申込受付期間：1月6日（月）～1月20日（月）

●アーカイブズってなに？

菅 真城（大阪大学共創機構社会学共創本部教授）
2月12日（水）18:30～20:00

自衛隊日報、森友学園、加計学園、桜を見る会。これらに共通するものは何でしょうか。それは不適切な公文書管理です。この講座では、まず公文書について概説します。公文書のうち、歴史的文化的に重要なものは公文書館（アーカイブズ）に移管され、永久保存されて、一般の利用に供されます。アーカイブズ施設で取り扱う資料のこともアーカイブズといいますが、その業務を行う専門職員のことをアーキビストといいます。大阪大学アーカイブズを主な事例に、アーカイブズとアーキビストについて紹介します。

■1次申込受付期間：1月13日（月）～1月27日（月）

●他人事ではない認知症：その予防からケアまで

山川みやえ（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻准教授）
2月18日（火）19:00～20:30

超高齢社会の中で認知症は社会問題にまで発展しています。予防できる認知症もありますが、まだよくわからない認知症もあります。予防も大切ですが、もし、認知症になった後の生活やサポートもイメージできるようにしておくことも重要です。今回は、認知症の発症予防の観点だけでなく、認知症になってしまった後どうしたらよいかということまで、認知症一色でお話しさせていただきます。今回の話をきいて、少しでも認知症への不安が軽減できるようになれば幸いです。

■1次申込受付期間：1月20日（月）～2月3日（月）

●適塾のお引越し —近世大坂の町屋の所有と身分—

尾崎真理（大阪大学適塾記念センター特任研究員）
2月26日（水）18:30～20:00

大阪市中央区北浜のオフィス街に現存する「適塾」は、我が国唯一の蘭学塾の遺構です。適塾は、天保9年（1838）に、蘭医学研究の第一人者とされる蘭方医緒方洪庵（1810-1863）によって、大坂の瓦町に開かれました。その後、弘化2年（1845）、洪庵は当時の過書町に塾を移転します。これが現存する適塾です。適塾記念センターには洪庵が過書町に町屋を購入した際の史料一式が残されています。これらの史料から、洪庵がどのように町屋を入手したのか、当時の大坂の町屋の所有のあり方に触れながら明らかにします。

■1次申込受付期間：1月27日（月）～2月10日（月）

●大阪大学総合学術博物館～常設展の楽しみ～

横田洋（大阪大学共創機構社会学共創本部助教）
3月4日（水）18:30～20:00

美術館や博物館の展覧会というと、1ヶ月や2ヶ月などの期間限定の会期で催され企画展や特別展とよばれる展覧会のことを思い浮かべる方も多いかと思いますが、しかし、さまざまな美術館や博物館において、それぞれに持つ特徴や役割あるいはその本領を最も示しているのは常に観ることのできる常設展の方だと言えます。今回は大阪大学総合学術博物館の常設展を紹介し、その楽しみ方をお伝えしようと思います。

■1次申込受付期間：2月3日（月）～2月17日（月）

会社帰りにちょこっと寄り道。ラボカフェ

参加者が自由な議論を行う対話型プログラムです。

- 会場／アートエリア B1（京阪中之島線なにわ橋駅地下1F コンコース）
- 定員／各回により異なります。（当日先着順・入退場自由）
- 問合せ／大阪大学 21世紀懐徳堂
TEL.06-6850-6443 info@21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp

参加費
無料

主催／アートエリア B1【大阪大学+NPO 法人ダンスボックス+京阪ホールディングス（株）】
企画制作／大阪大学 21世紀懐徳堂、NPO 法人ダンスボックス

●第8回接合科学カフェ 60分のミステリーツアー—すき間— 1月16日（木）19:00～20:00

物体をつなぎ合わせて製品や構造物を生み出す……。溶接に代表される接合技術は、社会を根底で支える技術です。同時に、人、モノ、世界、そして現在と未来をつなぎ合わせる、可能性に満ちた技術でもあります。伝統で馴染みの深い技術でありながら、実は複雑で“未知”にあふれた領域。今回は、接合時に金属が変形したり、反応したりする、その際に金属の中で起こっていることをコントロールしている金属の「すき間」について解説します。“60分間のミステリーツアー”へようこそ！ 定員：30名程度 ゲスト／伊藤和博（大阪大学接合科学研究所教授） カフェマスター／梅田純子（大阪大学接合科学研究所准教授） 主催／大阪大学接合科学研究所

2020年2月以降の予定は随時HPに掲載。

ラボカフェアートエリア B1 検索

●ラボカフェスペシャルfeaturing クリ エイティブアイランド・ラボ中之島 都市の記憶 建築アーカイブをめぐって 1月24日（金）19:00～21:00

近代以降の大阪の建築史・都市史研究を俯瞰すると、一般に近代建築と呼ばれる戦前の歴史的建築物には多くの注目が集まっている一方で、戦後から高度成長期にかけてのビル建築物や都市整備に関しては、残念ながらまとまった成果を認めることができません。昨今の再開発の波にあって戦後の建築物が解体され、建設時の資料も散逸・処分されるなか、戦前と現在を結ぶ戦後昭和の建築都市文化は、歴史からまるごと抜け落ち、やがて記憶からも消滅していく危機にさらされているといえます。今回は、建設事業者、建築家、アーキビスト、知的財産権研究者、視覚文化研究者を招き、建築アーカイブをめぐる保存状況や保存・公開における課題、歴史文化的価値などを紐解きながら、その活用可能性を探ります。本トークは、中之島の文化ネットワークプロジェクトとして、大阪中之島美術

館準備室との共同主催により開催、同準備室が大阪市立大学と資料保存・研究を進めている大阪・関西における建築アーカイブに焦点を当てます。定員：50名程度 ゲスト／秋山卓也（大阪大学知的基盤総合センター准教授）、齋藤歩（京都大学総合博物館特定助教）、佐藤守弘（京都精華大学デザイン学部教授）、高岡伸一（近畿大学建築学部准教授／大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員）、松隈章（竹中工務店設計本部） カフェマスター／植木啓子（大阪中之島美術館準備室研究副主幹）、（大阪大学共創機構社会学共創本部准教授）、南谷雅和（京阪ホールディングス株式会社経営統括室 事業推進担当部長） 主催／大阪中之島美術館準備室



●ラボカフェスペシャルfeaturing クリ エイティブアイランド・ラボ中之島 鉄道アーカイブの保存活用とその魅力 1月30日（木）19:00～21:00

1906年に創立した京阪電車には、現在に至るまでに手がけてきた様々な大工事の記録が保管されています。1963年に開通した天満橋駅～淀屋橋駅の地下延伸工事の記録映像「鉄道と汗」、1989年に開通した鴨東線（三条駅～出町柳駅）の工事を記録した「鴨漕を開く」、その他、高架複々線工事や地下化工事の記録など。これらの映像は、一企業の社史に留まらず、当時の風景や風俗を伝え、都市がどのように造成されてきたかを知る貴重な映像資料でもあります。今回のラボカフェでは、京阪電車の運転を経て、現在は京阪電気鉄道株式会社広報部係長の中西一浩さんをゲストにお迎えし、鉄道アーカイブの保存・活用とその魅力についてお話を伺います。定員：50名程度 ゲスト／中西一浩（京阪電気鉄道株式会社広報部係長） カフェマスター／久保田テツ、川上卓男、木村博哉（アートエリア B1 運営委員）

大阪大学シンポジウム

参加費無料

AI ネットワーク社会の 共創に向けた ELSI

3月9日（月）14:00～17:30

ナレッジキャピタル
コングレコンベンションセンター
（グランフロント大阪北館 B2F）

- 申込・問合せ
大阪大学研究推進部研究機構支援課
TEL.06-6105-6477
elsi-jimu@ml.office.osaka-u.ac.jp
http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/event/2020/03/0901

参加費無料

大阪大学 オープンイノベーション機構 発足記念シンポジウム

3月10日（火）13:00～18:00

ナレッジキャピタル
コングレコンベンションセンター
（グランフロント大阪北館 B2F）

- 申込・問合せ
大阪大学オープンイノベーション機構オフィス
TEL.06-6105-6950
https://www.oi.osaka-u.ac.jp/event/155/

第2回 SSI シンポジウム

命への責任—新しい企業像を求めて—

3月11日（水）15:00～18:15

参加費無料

大阪大学会館 講堂（大阪大学豊中キャンパス）（豊中市待兼山町1-13）

- 申込・問合せ
大阪大学社会ソリューションイニシアティブ（SSI）
https://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/form/ssisymposium

